

技能五輪&アビリンピック 栃木大会 2017 (大会名称)

第55回技能五輪全国大会

配管職種はマロニエプラザ (宇都宮市) で開催!!

全国管工事業協同組合連合会



マロニエプラザ

第55回技能五輪全国大会は、11月24日から栃木県下で開催され、「ものづくり」の素晴らしさや技能継承の重要性を伝えていく契機となることを期待されています。

この大会は、厚生労働省、中央職業能力開発協会、栃木県などの共催となっており、青年技能者の技能レベルを競うことにより、国内の青年技能者に努力目標を与えると同時に、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としています。大会には各都道府県から選抜された全41職種・約1,200名の選手の参加が予定され、配管職種には59名の精鋭が現在エントリーされています。

主催者からの要請に基づき、東京都連の綱田健志氏が競技主査、本会技術部の松本委員長が競技委員として課題作成、



会場内部

競技実施、採点審査等全面的に協力しています。

6月19日には、配管職種の競技会場となるマロニエプラザを視察しました。同会場はJR宇都宮駅から車で約5分の距離にあります。

競技が行われるのは一般的なイベントホールとなるため、床を防災ベニヤで養生した上に競技作業パネルを設営します。競技を行う参加選手の作業の安全性や競技を間近で見られる見学スペースを設置して職種紹介や競技内容の解説を行うなど、競技を身近に感じられる環境に配慮した会場レイアウトを主催者に依頼しました。

現在、技術者・技能者不足など、その人勢確保と育成が建設産業における構造的な課題となっている昨今、その時代を担う若者達が一生懸命に競技に取り組む姿を是非現地で見て頂けるようお願いいたします (入場無料)。



視察を行う綱田健志競技主査（東京都連・写真左）

概要

☆日程（配管職種）

- ・平成29年11月24日(金)
競技会場下見、開会式
(栃木県体育館)
 - ・11月25日(土)
競技実施（マロニエプラザ）
 - ・11月26日(日)
成績発表、閉会式
(栃木県体育館)
- なお、大会については、
中央職業能力開発協会
<http://www.javada.or.jp/>
を参照下さい。

とちぎから未来へ翔く技と夢

とちぎ
技能五輪・アビリンピック
2017

第55回技能五輪全国大会 第37回全国アビリンピック
平成29年11月24日(金)~27日(月) 平成29年11月17日(金)~19日(日)
■会場(予定) マロニエプラザ・栃木県体育館・宇都宮市体育館 ほか